

### 令和7年度研修

# 築設

一般財団法人 全国建設研修センター 共催 一般社団法人 公 共 建 築 協 会 後援 +: 交 涌 全国知事会・全国市長会・全国町村会

公共建築は、地域コミュニティの活性化や中心市街地の再生など、まちづくりにおいて果たすべき役割は非常 に大きなものがあり、その整備にあたっては、安全・安心の確保、地球環境保全、地域連携といった社会的要請に 的確に対応することが求められています。

本研修では、第一線の講師陣による講義や演習を通じて、建築設計に必要な基礎的知識、実務におけるノウ ハウなどを修得していただくことを目的としており、特に個人演習では、企画書や設計図書を作成するなど、実務 ですぐに役立つカリキュラム構成となっています。

これまでに受講された方々からは、専門の手法を学ぶ貴重な経験ができ、大変有意義な研修だと高い評価を いただいております。

また、全国から集まった実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ております。 皆様のご参加をお待ちしております。

#### 【受講された方々の声】

- ◇設計にあたって必要な都市計画、法律、設計者選定、企画、木材利用等、幅広い分野の講義を受けることができ、 現代の課題や国の方針について学ぶことができました。
- ◇プロポーザル方式のグループワークは、プロポの詳細な進め方を学ぶことができ、大変役に立ちました。
- ◇設計業務とは何かを、一から改めて学ぶことが出来て良かったです。

# 【研修場所】

【 研 修 期 間 】 令和 7年 12月1日(月) ~ 12月5日(金) 5日間 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

> 〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2 TEL 042-324-5315 https://www.jctc.jp/ 当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

#### ※受講経費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります)

青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・ 大分・宮崎の18県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

#### ※厚生労働省人材開発支援助成金(人材育成支援コース)について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。 なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上 決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

#### 令和7年度研修 建築設計 実施要領

- 1. 目 的 建築設計に関する品質確保や環境への配慮など最近の動向を学ぶとともに、建築設計 に関する演習を通じ、必要な基礎的知識を修得する。
- 2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、建築設計業務に携わる者
- **3. 募集人数** 40名

#### 【研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

https://www.jctc.jp/training/hotel

- 5. **集合日時** 12月1日(月)1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、9時30分までに 教室に入室してください。
- 6. 教科目、講師及び研修場所(次頁以降参照)
- 7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当:関口 ・ 菊地 〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

※ 申込みはインターネット、郵送、FAX、いずれでも受付しています。 ホームページアドレス https://www.jctc.jp/

TEL: 042-324-5315 FAX: 042-322-5296

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 96,000円(1人当たり、消費税含)

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込み手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「https://www.jctc.jp/training/kaihi」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和7年11月17日(月)

※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

- 10. その他
  - (1) ご持参いただくもの(筆記用具、製図用具(鉛筆・定規等)、保険証又は資格確認書、雨具等)
  - (2) 研修受講中の服装及び履物は研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
  - (3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
  - (4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込550円)の販売を行います。 支払いは、直接販売員へお願いします。

## 令和7年度研修 建築設計 時間割

月/ 日	曜日	時間	教 科 目	講師		
12 / 1	月	9:30 ~ 10:00	オリエンテーション・開講式			
		10:00 ~ 11:30 (1.5h)	都市における公共建築の役割	法政大学 デザイン工学部 都市環境デザイン工学科 教授 高 見 公 雄		
		12:30 ~ 14:00 (1.5h)	公共建築の設計者選定のあり方	日本大学 生産工学部 建築工学科 特任教授 広田 直 行		
		$14:10 \sim 15:30$ (1.5h)	建築基準法をめぐる最近の話題	国土交通省 住宅局 建築指導課 企画係長 金子 真 大		
		$15:40 \sim 17:00$ (1.5h)	BIMとその最新の動向	前田建設工業 株式会社 建築事業本部 設計戦略部長 綱 川 隆 司		
12 / 2	火	9:00 ~ 10:00 (1.0h)	プロジェクト管理と企画書・ 企画書対応確認書の作成	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 土 井 海 志整備課 技術管理係長		
		$10:10 \sim 11:30$ (1.5h)	設計の品質確保について (設計者選定、成績評定)	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 課長補佐 桑 原 諒 子		
		12:30 ~ 17:30 (5.0h)	グループ演習 (企画書・技術提案 を求めるテーマ作成)	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部   整備課 課長補佐 桑 原 諒 子   整備課 技術管理係長 土 井 海 志		
12 / 3	水	$9:00 \sim 10:30$ (1.5h)	公共建築における木材活用について	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 木材利用推進室 戸 邉 尭 睴 木造企画係長		
		10:40 ~ 12:00 (1.5h)	建築物の設計における環境への配慮	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 設備·環境課 営繕環境対策室 矢 野 竜太郎 環境調整係長		
		$13:00 \sim 14:30$ (1.5h)	官庁施設の設計業務等積算基準等による業 務等委託料の積算について	一般社団法人 公共建築協会 審議役 柊 平 健		
		14:40 ~ 17:30 (3.0h)	個人演習 ・課題説明 ・建築設計のチェックポイント	一般社団法人 公共建築協会 東日本建築技術センター次長 渡 邊 清 調査研究部長 永 倉 剛		
12 / 4	木	9:00 ~ 17:30 昼休12:00~13:00 (7.5h)	個人演習 •設計図書作成作業、成果品提出	一般社団法人 公共建築協会 東日本建築技術センター次長 渡 邊 清 調査研究部長 永 倉 剛 調査研究部 特任技術研究主幹 小 泉 峰 玄		
12 / 5	金	9:00 ~ 13:00 (4.0h)	個人演習(発表·講評)	一般社団法人 公共建築協会 東日本建築技術センター次長 渡 邊 清 調査研究部長 永 倉 剛 調査研究部 特任技術研究主幹 小 泉 峰 玄		
		13:00 ∼ 13:15	閉講式			

合計32.5h

### 令和7年度研修 建築設計 申込書

(一般)

受請	ひまり はいま はいま はいま はい	者入	.力欄			L10	05
Š		<u>9</u>	7	が.	な	年齢性別	
受	i ii	<b></b>	者	氏	名	満オ□男女	
最		終	j	学	歴	□大学院 □大 学 □短大 □高専 □専門学校	_
\	TT 16	\ . BB	1		>\/ (	□ 高 校 □ その他 科卒業/修了	
当	研修	に関	する	経験年	上数	年 ヶ月 役職名 □事務 □技行	
勤	老	务	先	種	別	□国・地方公共団体 □独立行政法人等 □技術センター・財団・社団   □建設業者 □コンサルタント □その他	Ī
						[勤務先名]	
						[所属部課名]	
勤			務		先	<b>〒</b> −	
						TEL:	
受	講	者 E-	mail	アドロ	ノス	@	
【受請	冓者派	<b>派遣機</b>	関名	入力村	闌】	□上記受講者と同	じ
派	i i	畫	機	関	名		
						〒 −	
所	:		在		地		
`+			ΛĦ		th.		
連	:	j	格		先		
派	遣	事	務力	担 当	者	[所属]	
		所	属	・氏	名	[氏名]	
		E-r	nail	アドロ	ノス		
						@	_
【請求	<b>求書</b> 情	<b>青報</b> 入	.力欄	引】※タ	2名の3	空白指定はできません。日付は発行日になります。	
請	求	書の	送	付 方	法	□郵送 □メール 送 付 先 □派遣事務担当者 □受講者	
請	· >	È	書	宛	名		
						T 登録,	
登	録	番	号	*	任意	「インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください」 なし	

<sup>※</sup> 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

#### <研修場所>

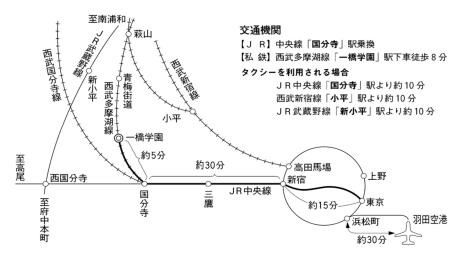
#### 一般財団法人 全国建設研修センター 研 修 会 館

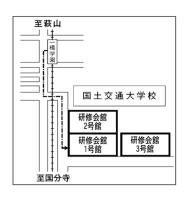
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代) FAX 042(322)5296

https://www.jctc.jp/





令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。  $\pi - \Delta$  https://www.jctc.jp/

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、 募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。 なお、この場合は全ての研修について配信されます。

ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

https://www.jctc.jp/training/mail-service